

大阪公立大学学生自治会

2025 年度前期評議会 議案書

(議事)

- 報告 1 2025 年度会費徴収について
- 議題 1 2024 年度事業報告
- 議題 2 2024 年度決算報告
- 議題 3 2025 年度事業計画
- 議題 4 2025 年度予算案
- 議題 5 他団体への援助金交付について
- 議題 6 評議会議員の報酬について

2025 年 6 月 26 日(木)
中百舌鳥キャンパス A5 棟 102 講義室

大阪公立大学学生自治会

報告 1 2025 年度会費徴収について

学生自治会の 2025 年度の会費納入状況について、以下の通り報告します。

2025 年度の収入状況 (2025 年 2 月～4 月)

納入対象	入学定数(人)	納入件数(件)	会費合計(円)	納入率(%)
全学	2,853	847	8,470,000	29.7

※ 会費合計額は、学生自治会にお支払いいただいた金額です。オンラインシステムに関する手数料、ゆうちょ銀行払込取扱票に関する手数料を差し引いた金額が本会の収入となります。

自治会費の納入率の推移(2019 年～2025 年)

大学	年度	納入件数	納入率	備考
府立	2019	530 件	47.5%	コロナ禍前に入学した最後の世代。府大として例年通りの水準。
府立	2020	65 件	5.8%	コロナ禍により、従来の対面入学手続きが実施できなくなった。4 月～6 月の納入件数が非常に低く、調査可能な範囲で最低水準の納入率。
府立	2021	853 件	76.5%	大学統合前の最後の会費徴収。前年度入学者が遅れて納入したことにより、2021 年収入が例年より多くなったと考えられる。
公立	2022	476 件	16.3%	大阪公立大学として最初の会費徴収。払込取扱票による会費徴収を実施。払込取扱票による自治会費のご案内が遅れ、低い納入率となった。
公立	2023	1295 件	45.4%	合格者向け封筒に払込取扱票を同封することができ、新入生にスムーズな案内を行うことができた。
公立	2024	2066 件	72.4%	会費を納入した新入生に向けて「新入生歓迎誌(サークル紹介冊子)」を配付するインセンティブを設定した。
公立	2025	847 件	29.7%	一般入試入学手続きのオンライン化により、オンライン入会システムを導入し、クレカ払い・銀行振込による支払いに対応した。

※府大は中百舌鳥・りんくうキャンパスの納入率を、入学定数 1,115 名として計算している。

府大全体の入学定数は 1,315 名であるが、羽曳野分 200 名を引いてある。

※公大は全学の納入率を、入学定数を 2,853 名として計算している。

※実際の入学者数は入学試験時の定員数より若干多いことがあるため、納入率は厳密ではない。

大阪府立大学時代の会費納入率は概ね 50%前後であったと考えられます。2020 年度以降はコロナ禍、大学統合、入学手続きのオンライン化などの影響により、自治会費のご案内方法が安定せず、会費納入率が乱高下しています。また、生協と異なり会費支払いの具体的なインセンティブがないことや、教育後援会・校友会と異なり大学から積極的な支援がないことも、会費納入率が安定しない要因となっています。

2025 年度は、大学の入学手続きのオンライン化に伴い、独自にオンライン会費徴収システムの導入を行うなどの対策を実施しましたが、会費納入率が大幅に減少する結果となりました。

納入率減少の原因の推定

2024 年度(72.4%)から納入率が半分以上減少した理由として、以下が考えられます。

● 入学手続きのオンライン化によるご案内の不足

入学手続きのオンライン化により、合格者向け封筒に本会のご案内・会費の払込取扱票を同封することができなくなりました。本会では新入生ナビ(<https://www.omu.ac.jp/freshers/>)を通じて学生自治会の紹介と入会フォーム(<https://fee.omu-zichikai.jp/join>)のご案内を行いました。ご案内方法の変更により、従来に比べて新入生・保護者に見ていただける可能性が減ったと考えられます。

● 新入生向けインセンティブの廃止

学生自治会では、2024 年度、入学生のうち自治会費を支払った学生を対象に新入生歓迎誌(サークル紹介冊子)の配付を行いました。2025 年度は、新たな広告収入の確保などを受け、自治会費の納入状況に関わらず冊子を配付することとしました。その結果、会費納入によるインセンティブがなく、会費納入に意味を見出していられなくなった可能性が考えられます。

自治会費の納入率向上に向けた取り組み

会費納入率の向上のためには、①学生自治会や自治会費がどのように学生生活を豊かにしているのか活動や役割を広報していくこと、②会費納入者に向けて具体的なインセンティブを提供し、自治会費自体に支払う意味を持たせるとともに、学生自治会の事業へのフリーライダーを排除すること、の両方から改善していくことが必要となると考えられます。

広報の面での改善

- 大学祭パンフレットにおいて学生自治会の広告を掲載する
- 大学祭の出展者向け資料において学生自治会の広告を掲載する
- その他、大学祭期間中の様々な媒体での広報活動の実施を目指す
- 新入生歓迎誌・学生生活支援サイトでの自治会費の紹介を強化する
- 大学と協議し、入学手続き者に向けた自治会費の案内方法を強化する

インセンティブの面での改善

- 新入生歓迎誌の配付を、会費納入者のみ優先する
- 本会執行委員に加え、大学祭実行委員についても自治会費の支払いの義務化を目指す
- 新歓事業の参加条件を段階的に変更し、会費納入者への優遇を目指す

また、本会と同様に、入学手続き時に会費のお支払いをお願いしている大阪公立大学校友会、大阪公立大学教育後援会においても、会費納入率の減少があったと確認しています。本会は、校友会様・教育後援会様の動向にも注目してまいります。

これらの他、森之宮キャンパス開設後も学生自治会・自治会費の存在に大きな価値を見出していだけるよう、森之宮キャンパスでのイベントの開催や、森之宮キャンパスの存在を前提としたサークルオリエンテーションの実施など、積極的な事業の実施を目指します。

議案第 1 号 2024 年度事業報告

2024 年度、学生自治会は以下に示す活動を行いました。

1. 学生自治会の統廃合

学生自治会は、2024 年 4 月時点で「杉本・阿倍野キャンパス学生自治会」「中百舌鳥・りんくうキャンパス学生自治会」「羽曳野キャンパス学生自治会」の 3 団体が存在しておりました。私たちは、森之宮キャンパスの開設を見据え、運営に必要な業務の削減など運営の合理化を行うため、2024 年度後期総代会での承認を経て、団体を統合し「大阪公立大学学生自治会」となりました。また、これに合わせて過剰に開設していた銀行口座の整理に着手しました。

なお、従来の 3 団体を代表して会費を徴収するために設置している「大阪公立大学学生自治会連合」は現在も存続しており、2025 年度中に「大阪公立大学学生自治会」と統合させる予定です。

2. 入学手続きのオンライン化に伴う対策

大阪公立大学の一般選抜合格者の入学手続きが 2025 年度よりオンライン化されることに伴い、本会では独自にオンライン会費徴収システム(<https://fee.omu-zichikai.jp/join>)の導入を行いました。また、これと同時に、本会では個人情報保護方針（プライバシーポリシー）の制定を行なったほか、WEB サイトの内容の改修を行い、個人情報保護方針や特定商取引法に基づく表記を掲載できるようにしました。

また、団体再編とオンラインシステムの導入に合わせて、会費徴収制度の単純化を目指して、会費の金額を年間 2,000 円から入会時 10,000 円に変更しました。

3. 情報発信に関する再編

執行委員会では、従来 SNS 等による情報発信を行なっておりました。

団体統合に伴い、杉本・阿倍野自治会の X アカウントを「団体向け」とし、中百舌鳥・りんくう自治会の X アカウントを「執行委員会」の活動報告用として区分して存続させることにいたしました。また、更新されていなかった Instagram アカウントについて、新歓時期から運営を再開しました。

X(団体向け) : https://x.com/omu_sa_zichikai (@omu_sa_zichikai)

X(執行委員会) : https://x.com/omu_zichikai (@omu_zichikai)

Instagram : https://www.instagram.com/omu_zichikai/ (@omu_zichikai)

4. 会議の開催

執行委員会では、団体内での定例会を毎週～2 週に 1 回の頻度で開催しました。また、総代会(杉本・阿倍野)・自治委員会総会(中百舌鳥・りんくう)を実施しました。

また、学生団体連絡協議会など、他の学生自治団体との連絡会議に参加しました。学生団体連絡協議会については、2025 年度より学生自治会が主催で実施することに変更しました。

5. 他の学生自治団体への援助

学生自治会では、大学祭実行委員会(杉本キャンパス大学祭実行委員会、白鷺祭実行委員会、友好祭実行委員会、杏樹祭実行委員会)および音響機器管理団体(音響企画委員会ステージマネージャー部、白鷺音響企画共同体 S.T.A.F.-1)への援助金の交付を行いました。

6. オープンキャンパスへの出展

執行委員会では、大学祭実行委員会等と共同でオープンキャンパスに出展しました（杉本・中百舌鳥のみ）。新入生歓迎誌の展示や、大学祭等のポスター展示などを行いました。

7. 新入生歓迎誌の制作・配付

大阪公立大学の課外活動団体・学生自治団体などの紹介を掲載した A4 カラー冊子「新入生歓迎誌」を制作し、新入生に配布しました。なお、昨年度は入学手続き日に配布しておりましたが、入学手続きのオンライン化に伴い全て健康診断日に配布しました。また、今年度より広告掲載を開始し、校友会様・教育後援会様からの広告を掲載いたしました。

8. 学生生活支援サイトの制作・公開

大阪公立大学の課外活動団体・学生自治団体などの紹介を掲載した WEB サイト「学生生活支援サイト」を更新し、新入生向けに公開しました。制作にあたり募集方法や管理方法を変更しましたが、複数団体において掲載内容にミスが発生するなどのトラブルが発生しました。ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

9. 健康診断日の新歓花道の運営管理

執行委員会では杉本キャンパスにおいて、学生課と調整の上で健康診断日の新歓花道の通路確保、新入生の誘導など運営管理を行いました。

10. 中百舌鳥キャンパスサークルオリエンテーションの開催

杉本キャンパスの「ふたば祭」に対して、中百舌鳥キャンパスの課外活動の合同新歓の機会が乏しいことから、今後の森之宮キャンパスへの基幹教育の移転を見据え、中百舌鳥キャンパスで活動する課外活動団体の新歓として「サークルオリエンテーション」を4月12日・13日に中百舌鳥キャンパスにて開催しました。初年度の取り組みにつき、運営の準備の至らぬ点が多く、運営の準備不足により来場者が想定より大幅に少なくなりました。ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

11. 森之宮キャンパスに関するアンケートの実施

執行委員会は、例年実施している学生生活アンケートの実施が、大学との調整の都合上困難となったことから、森之宮キャンパスの開設に関する学生の意見を調査し、大学の部局との交渉につなげるためにアンケートを実施しました。その結果、635件の回答を頂きました。いただいた回答内容をもとに森之宮キャンパスへの要望を整理したほか、回答者が特定できないようデータを修正した上で、学外団体と共同でキャンパス間移動の需要の予測調査を進めています。

12. 立て看板に関する業務

執行委員会では、大学祭実行委員会と共同で本会が保有する立て看板の管理を行いました。昨年度は管理団体である白鷺祭実行委員会において管理上の不備があったため、団体内の問題発生の際の経緯や運営体制を調査した上で、立て看板・ステージバックマニュアルに基づいて白鷺祭実行委員会に対して当面の間の立て看板の使用の禁止措置を取りました。

議案第 2 号 2024 年度決算報告書

(資料一覧)

- 大阪公立大学学生自治会（旧：杉本・阿倍野キャンパス学生自治会）決算報告書
- 中百舌鳥・りんくうキャンパス学生自治会 決算報告書
- 羽曳野キャンパス学生自治会 決算報告書

(備考)

各学生自治会の会計・会計監査は、それぞれ統合前の各団体の規約に基づき実施しています。
そのため、現行の大阪公立大学学生自治会の制度とは異なる部分があります。

(大阪公立大学学生自治会 会計監査委員からのコメント)

- 監査にあたり、通帳の振り込み金額と、領収書を管理している資料の間での金額が一致していないことがあった。帳簿がある方が良い。
 - (担当者より)執行委員が支払いを立て替える場合、振り込み手数料を抑えるため、複数件の領収書の経費精算を一括して行うことができました(例：1,500 円の品と 2,200 円の品をそれぞれ立て替えた場合、3,700 円をまとめて立て替えた者に返金する。この場合、通帳では 3,700 円のみ記帳され、1,500 円と 2,200 円の品を合算したということが分からない)。
今後は、出納帳を設けるなどして、資金の流れが明確になるよう努めます。

報告日：2025 年 4 月 17 日(木)

大阪公立大学学生自治会(旧：杉本・阿倍野キャンパス学生自治会) 2024 年度決算報告書

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

収入の部 (単位：円)

項目	2023 年度決算	2024 年度決算	備考
前年度繰越金	208,964	1,081,154	
会費収入	5,868,011	6,917,400	自治会連合分配金
利息	5	282	※1
新入生歓迎誌負担金	項目なし	100,000	統括組織からの収入(2024)
合計	6,076,980	8,098,836	

※1：本会の口座を決済用普通預金(無利息型)に変更したため、2024 年 9 月までの利息のみ計上

支出の部 (単位：円)

項目	2023 年度決算	2024 年度予算	備考
大学祭実行委員会援助金	4,500,000	4,150,000	※2
ステージマネージャー部援助金	項目なし	1,150,000	※2
新入生歓迎誌負担金(立て替え分返金)	項目なし	100,000	中百舌鳥自治会へ送金
新入生歓迎事業運営費(2024 年度未払)	項目なし	205,185	中百舌鳥自治会へ送金
新入生歓迎事業運営費(2025 年度)	項目なし	457,573	新歓誌制作費
設備費	349,956	108,604	別表 2 に内訳記載
車両費(大学祭用)	項目なし	項目なし	計画中止につき不使用
事務費(消耗品費・通信費・手数料等)	145,870	62,932	別表 1 に内訳記載
次年度繰越金	1,081,154	1,864,542	2025 年度へ繰越
合計	6,076,980	8,098,836	

※2：ステマネが口座開設前につき、暫定的に大学祭実行委員会へ 530 万を振り込み対応(両団体領収済み)

別表 1：事務費内訳 (単位：円)

分類	内容	金額	備考
事務費	通信費(郵便物)	1,770	銀行・業者との連絡
事務費	通信費(宅配便(ゆうパック))	2,540	キャンパス間の新歓誌輸送
事務費	車両費(レンタカー)	5,500	キャンパス間の新歓誌輸送
事務費	手数料	4,180	銀行振り込み手数料
事務費	印刷費(インクカートリッジ 4 色)	19,000	
事務費	印刷費(コピー用紙)	1,166	
事務費	消耗品費(D リングファイル)	419	
事務費	消耗品費(カラー布テープ 16 個)	4,357	
事務費	過誤納入への返金対応	24,000	8,000 円*3 名
	事務費合計	62,932	

別表 2：設備費内訳 (単位：円)

分類	内容	金額	備考
設備費	運搬用台車(キャリーカート)	14,080	
設備費	反射ベスト 10 着	17,530	中百舌鳥自治会と折半後の金額
設備費	ハンガー10 個・ハンガーラック	1,842	
設備費	ゴミ箱・傘立て	3,586	
設備費	アルミラック	17,380	
設備費	収納用コンテナ 2 個	2,444	
設備費	机上ラック 2 個	25,960	
設備費	A1 ポスター立て/おもり置き各 2 個	24,060	配送料 500 円を含む
設備費	注水式おもり 2 個	1,722	
	設備費合計	108,604	

収入 8,098,836 円 = 支出 8,098,836 円

会計 今井 巧
監査 岡本 樹
監査 佐藤 大典

中百舌鳥・りんくうキャンパス学生自治会
【2024-2025 年 会計報告(2025 年 3 月末迄)】

【収入の部】	
自治会費	5,196,200
利息収入	2,525
印刷収入	2,411
新歓事業掲載費	100,000
繰越金	2,429,107
旧ステージ管理委員会保有金	263,117
旧大型 PA 再購入委員会保有金	643,600
《収入合計》	8,636,960

【支出の部】	
(援助金)	4,154,000
笹の葉祭実行委員会	200,000
白鷺祭実行委員会	1,604,000
友好祭実行委員会	1,200,000
白鷺音響企画共同体 S.T.A.F-1	1,150,000
(書記局費)	279,532
事務経費	35,909
通信費	97,324
設備費	146,299
(部局活動費)	128,783
立て看板活動費	72,547
新歓活動費	56,236
(雑損)	8,140
振り込み手数料	8,140
《支出合計》	4,570,455

《繰越金》	4,066,505
-------	-----------

設備費使用用途一覧

購入日	商品名	値段
9/13	スチールラック×2	13,156
	台車	14,080
	電波時計	1,628
	紙紐	272
	スパナセット	877
	アルカリ単 3×8 本	249
	マグネットサインボード	3,278
	ドライバーセット	1,078
	メジャー	877
	電源タップ	3,058
9/21	防虫剤	689
	ハンガー×2	654
	電池ケース	110
	収納カゴ×4	440
10/1	収納カゴ×2	220
	カラーテープ×2	544
	プラスチックダンボール×2	1,424
10/2	買い物カゴ×4	1,748
	折りたたみコンテナ	3,640
	ボールペン	657
10/11	ホワイトボード	16,490
10/19	システムラック×2	7,656
	アルミ伸縮ポール	767
	カーテン	1,628
	ビニール袋	3
12/10	ブックスタンド×3	660
	マルチカード	603
	D リングファイル×4	1,531
	リフィル(A4)	281
	A4 クリアファイル	383
3/5	金庫	64,340
	拡張タップ	3,278

(中百舌鳥・りんくうキャンパス学生自治会 会計監査報告)

大阪公立大学学生自治会 会計監査報告

2025 年度前期評議会に先立ち、大阪公立大学学生自治会の 2025 年度会計に関する会計監査を、以下に示すように実施しました。

実施日：2025 年 6 月 6 日（月）

場 所：大阪公立大学 B12 棟（学生会館）2 階 学生自治会室

確認項目：大阪公立大学中百舌鳥・りんくうキャンパス学生自治会 2024 年度会計報告書と
該当書類に付随する資料

大阪公立大学学生自治会中央執行委員会会計より提出・報告された会計報告、各種会計資料（明細資料、領収書等）について、説明・報告を受け、監査を実施した結果、規約に従い、適正に処理されていることを確認しました。

大阪公立大学学生自治会 会計監査委員

祖川 和士	
角友 あゆみ	
笠井 宏太	

前年度会計報告書

大学や後援会からの援助等の参考としますので、2024年4月1日～2025年3月31日までの収支について出来る限り詳しく記入してください。

※ 必要に応じて行を追加してください。

※ 別紙決算書等添付でも結構です。

黄色マーカー欄に入力してください。

団体名	羽曳野キャンパス学生自治会
-----	---------------

《收入》

[illegible]

※ 収入合計および支出合計金額が一致するようにしてください。

《支出》

友好祭援助金(2年度分)	600,000
S.T.A.F.-1援助金	100,000
杏樹祭援助金	2,529,000
卒業式記念品代	300,000
キャンパス移転関連経費	100,000
F.C.PIEDE助成金	49,000
税金・手数料	2,566
支出合計(b)	3,680,566
次年度への繰越金(c)	250,602
(b+c) ※	3,931,168

※収入合計(a)と一致していることを確認してください。

議案第 3 号 2025 年度事業計画

学生自治会は、2025 年度以下に示す活動に取り組みます。

1. 自治会費徴収事業の見直し

執行委員会では、2025 年度の会費納入率の下落を踏まえ、2026 年春の入学者に向けて、広く会費の支払いをお願いし、会費納入率の向上（納入率 50%以上、80%程度）を目指します。

このため、大学の関係する部局や、本会と同様に新入生と保護者の方々に会費をお支払いいただく立場である校友会・教育後援会とも連携を保ち、確実な広報活動ができるように努めます。また、会費納入者への具体的なメリットの提供に努めます。

2. 学生自治会の統廃合の完了

学生自治会では 2025 年 4 月までに「杉本・阿倍野」「中百舌鳥・りんくう」「羽曳野」の 3 団体の統合を完了しました。これに伴い、従来 3 団体を代表して自治会費を徴収・分配するために設置していた「大阪公立大学学生自治会連合」が不要となるため、2025 年中に「大阪公立大学学生自治会」との統合を目指します。また、これに合わせて銀行口座の整理を進めます。これにより、より単純で運営しやすい会計制度の実現を目指します。

3. 会議の適正な運営

執行委員会は、評議会の運営の運営など、規約に定める必要な運営を適正に実施してまいります。また、今年度は評議会議員に対して 1 名 1,000 円分の電子マネー(QUO カード Pay を予定)を配付し、生協総代会に準ずる運営を目指します。

4. 大学祭実行委員会への支援事業の実施

執行委員会は、大学祭実行委員会・音響機器管理団体への援助金の交付事業を行います。交付にあたっては、例年より会費納入率が大幅に下落していることから、援助金額の縮減を行います。また、各団体の活動の状況や本会運営への貢献度、資金の必要性などを勘案して援助額を柔軟に決定できるよう、予算折衝（本会と、援助金の交付を受ける団体の二者間での会議）を実施します。

5. オープンキャンパスでの出展

執行委員会は、2025 年度オープンキャンパスに出展し、新入生歓迎誌（サークル紹介冊子）の余分の展示・配付やポスター展示等の企画を実施します。

6. 2026 年度新入生歓迎事業の運営

執行委員会では、2026 年度入学生を対象に、以下の新入生歓迎事業の実施を予定しています。

- (ア) 新入生歓迎誌の制作・配付
- (イ) 学生生活支援サイトの制作・公開
- (ウ) 中百舌鳥サークルオリエンテーションの実施
- (エ) 森之宮キャンパスにおける団体合同説明会

なお、新入生歓迎誌や学生生活支援サイトにおいては、掲載内容の誤りの防止に努めます。

また、基幹教育の森之宮キャンパスへの移転を前提に、活動内容を見直し、森之宮キャンパスでの新歓の機会の確保に努めます。

7. 会計の運営制度のあり方の見直し

学生自治会では、自団体の会計運用や会計年度のあり方を見直し、より適正に、かつ余裕を持って運営できる体制を目指します。また、他団体とも連携し、公正で透明な会計運営の実現を目指します。

8. 学生生活アンケートの実施

執行委員会では、例年冬ごろに学生生活アンケートを実施しておりましたが、2024年度は大学との調整の都合により学生生活アンケートを実施できませんでした。改めて、学生生活アンケートの実施を目指します。

9. 森之宮キャンパスに関する諸問題の調査

執行委員会では、森之宮キャンパス開設後も引き続き森之宮キャンパスに関する諸種の調査を進めます。また、基幹教育移転の効果についても注視し、大学側へ必要な要望が実施できるよう努めます。

10. 森之宮キャンパスの開設を前提としたイベント等の企画

学生自治会では、森之宮キャンパスの開設後、森之宮キャンパスでの課外活動の活性化を目指し、必要な事業の展開を目指します。

11. 立て看板・ステージバック等の管理の見直し

執行委員会では、学生自治会の保有物である立て看板・ステージバックに関して、大学祭実行委員会への移管を含めて検討・協議してまいります。

12. 執行委員の活動の見直し

執行委員会では、2020年度～2022年度入学者の委員の不足により、長期にわたる人員不足が発生しておりました。2023年度～2025年度にかけて委員が安定的に参加するようになったことから、学生自治会として安定的に適正な運営ができるよう、執行委員会の活動を見直してまいります。また、2026年度以降も安定して新委員の確保ができるよう、自団体の新歓についても見直してまいります。

議案第 4 号 2025 年度予算案

(執行委員会から補足)

本会では現在、4月1日～翌3月31日の会計年度を採用しています。この会計年度では、おおよその会費収入が判明してから予算案を組むまでの時間的余裕がないため、会計年度を7月1日～翌6月30日終わりに変更することを計画しています。

今年は、取り急ぎ2025年4月1日～2025年6月30日を2025年春季会計年度、2025年7月1日～2026年6月30日を2025年会計年度と分けて記載しております。会計年度の変更については、引き続き運営方法などの議論を深めたのち、後期評議会にて規約改正案として提出する予定です。

大阪公立大学学生自治会 2025年春季 予算案

2025年4月1日～2025年6月30日

代表
会計
財務部長

今井 巧
高梨 源大
藤井 志明

〈収入の部〉

科 目	2025年春季予算額	備 考
繰越金(杉本・阿倍野)	1,864,542	
繰越金(中百舌鳥・りんくう)	4,066,505	
繰越金(羽曳野)	250,602	
新歓誌掲載費	60,000	
利息収入	1,280	
収入合計	6,242,929	

〈支出の部〉

科 目	2025年度予算額	備 考
羽曳野Cサークル援助	200,000	羽曳野自治会の管理で決まっていた支出
新歓事業費	1,880	フィルムテープ
印刷費	14,960	杉本C文化系委員会室内の自治会管理輪転機のインク代等
通信費(インターネット)	8,212	
通信費(固定電話)	6,184	
銀行振込手数料	1,595	
利子にかかる租税	115	
予備費	6,009,983	2025年7月1日以降の予算案において「繰越金」として処理
支出合計	6,242,929	

収入合計-支出合計= 0

大阪公立大学学生自治会 2025年度予算案

2025年7月1日 ～ 2026年6月30日

代表
会計
財務部長

今井 巧
高梨 源大
藤井 志明

〈収入の部〉

科 目	2025年度予算額	備 考
前年度繰越金	6,009,983	
会費収入	8,248,762	自治会費収入(2025年1月～12月 5月時点確定額)
大阪公立大学学生自治会連合からの繰越金	4,124,122	
売上・雑収入	100,000	新歓事業に伴う広告収入
収入合計	18,382,867	

〈支出の部〉

科 目	2025年度予算額	備 考
執行委員会運営費	1,807,764	別表1に内訳記載
新入生歓迎事業運営費	1,000,000	別表2に内訳記載
評議会運営費	424,000	評議会議員報酬 [(約200名*1,000円*2回)*手数料1.06]
大学祭実行委員会等援助金	4,500,000	各団体援助額は別途評議会で承認(一部は後期に予定)
森之宮キャンパス準備金	5,900,000	森之宮キャンパスの活動にあたり必要となった場合に使用
予備費	4,751,103	
支出合計	18,382,867	

収入合計-支出合計= 0

別表1〈執行委員会運営費 内訳〉

科 目	2025年度予算額	備 考
事務費	150,000	消耗品費、印刷費、郵送費など
設備費	500,000	設備(ステージなど)の修繕費を含む
広告宣伝費	50,000	ポスター・パンフレット制作費など
会費収入関係手数料	850,964	会費支払いシステム/決済サービス維持費
通信費(郵送費を除く)	96,800	インターネット回線 / サーバー・ドメイン / 固定電話 維持費
旅費交通費	150,000	執行委員のキャンパス間の交通費の経費
支払手数料	10,000	銀行振込手数料など
支出合計	1,807,764	

別表2〈新入生歓迎事業運営費 内訳〉

科 目	2025年度予算額	備 考
新入生歓迎誌 制作費	600,000	印刷費、送料などを含む
新歓事業広告宣伝費	100,000	学生自治会の入会・会費に関するご案内リーフレット等
新入生向けイベント運営費	300,000	健康診断日の新歓花道・サーオリ等の運営費
支出合計	1,000,000	

別表3〈大学祭実行委員会等援助金 内訳〉

科 目	2025年度予算額	備 考
杉本キャンパス大学祭実行委員会	1,900,000	昨年度銀杏祭豪雨の見舞金を含む
白鷺祭実行委員会	600,000	
友好祭実行委員会	未定	後期に予算折衝にて決定 援助金交付予備費から支出
音響企画委員会ステージマネージャー部	未定	後期に予算折衝にて予定 援助金交付予備費から支出
白鷺音響企画共同体S.T.A.F.-1	未定	後期に予算折衝にて決定 援助金交付予備費から支出
援助金交付予備費	2,000,000	
支出合計	4,500,000	

議案第 5 号 他団体への援助金交付について

本会は、規約第 51 条に基づき、以下のとおり学生自治団体への援助金交付を実施します。

杉本キャンパス大学祭実行委員会：190 万円

2025 年秋の「銀杏祭」と 2026 年春の「ふたば祭」に対する援助です。

本援助金には、2024 年秋の「銀杏祭」実施時の豪雨被害に対する見舞金を含みます。

本援助金には、銀杏祭パンフレットへの学生自治会の広告の掲載料を含みます。

本援助金には、ふたば祭パンフレット裏表紙への学生自治会の広告の掲載料を含みます。

白鷺祭実行委員会：60 万円

2025 年秋の「白鷺祭」に対する援助です。

本援助金には、白鷺祭パンフレット裏表紙への学生自治会の広告の掲載料を含みます。

(その他の団体について)

友好祭実行委員会・音響企画委員会ステージマネージャー部・白鷺音響企画共同体 S.T.A.F.-1 への援助金の交付については、夏以降に予算折衝を実施し、後期評議会での承認を目指します。

議案第 6 号 評議会議員の報酬について

本会は、規約第 36 条に基づき、本評議会における評議会議員への報酬を設定します。

評議会議員への報酬は、1 名 1,000 円とします。この報酬額は大阪公立大学生生活協同組合の総代の報酬に準ずるものです。

評議会議員への報酬は、7 月上旬に、QUO カード Pay による電子メールでの配付を予定しています。宛先の電子メールは、立候補時に登録された OMU メールとします。

※評議会議員は、必ず OMU メールを確認できるようにしてください。また、迷惑メールフォルダに報酬のリンクを含むメールが届いていないか、注意してください。

ご案内：評議会開催日時・事前決議について

評議会の開催日時

2025 年 6 月 26 日(木) 19:00 開始 (19:30 終了予定)

評議会の開催場所

中百舌鳥キャンパス A5 棟 102 講義室

評議会の参加時の持ち物

事前決議との二重の回答を防止するため、学生証のご持参をお願いします。

事前決議の方法

事前決議は、以下の事前決議用フォームからご回答ください。

※必ず、先に評議会議員立候補フォームに回答してください。

<https://forms.office.com/r/S9Zj8aUjEb>



質問・問い合わせ先

議案に関する質問は、当日の評議会のほか、メールでも受け付けております。

メールでご質問いただいた際は、内容によっては回答までお時間をいただくことがあります。早めの質問をお願いします。

大阪公立大学学生自治会 執行委員会

Email : st.council.osakafu.u@gmail.com